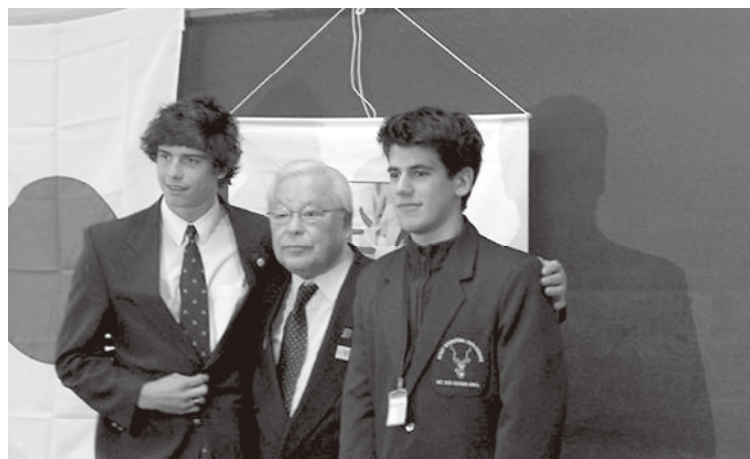


2007冬 受入学生研修会・派遣予定学生第3回研修会

1月28日(日)、京都商工会議所にて、2007冬受入学生研修会、派遣予定学生第3回研修会が開催されました。

受入学生、ホストファミリー、カウンセラー、派遣学生、保護者、ローテックス、地区委員ら約40名が参加。

平井ガバナーは、「諸君は日本と派遣国との架け橋となり、日本文化の深い知識を得、心の絆を大切に、親善大使の役割を全うして欲しい」と挨拶されました。派遣予定学生研修会では、派遣学生8名が一所懸命勉強してきた英語のスピーチをした後、次の研修会の参考になるためにお互いに批評をしてお互いに励ましていました。また、受入学生研修会では、冬の受入学生2名、オーストラリアから来たWilliam Bean君(ホストクラブ:王寺RC)そしてもう一人は南アフリカから来たAlan Howard Clarke君(ホストクラブ:亀岡中央RC)とホストファミリー、カウンセラー、クラブ委員長とこれから始まる日本の生活についてのアドバイスを受けられていました。



ロータリーの金看板、職業奉仕 佐藤 千壽 大先輩をお迎えして感動の講演会 2007.2.10 於:京都テルサホール

佐藤 千壽 第2580地区パストガバナーを講師にお招きし「ロータリー第三の波・苦悩する職業奉仕」と題してご講演いただきました。地区ロータリー財団研修セミナー(講師 ロータリアン/元青少年交換留学生 ジェニー・ホートン氏)、新世代育成シンポジウム(講師 藤川 享胤氏)に引き続き、三大講演会として位置付けてまいりましたひとつで、そのすばらしいお話に、会場いっばいに熱いロータリアンの感銘が響く、感動的な催しとなりました。御参加いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

